



平成27年度 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技

10月13日(火)

組み合わせ及びスタート時間表

於: 東京ゴルフ倶楽部

(第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

参加者数 136名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	兼松 忠	寄居
		小谷野 希市	飯能
		佐藤 春和	ルーデンス
		小池 健久	越生
2	7:39	藤原 豊信	富士小山
		佐藤 寿男	東我孫子
		藤方 修三	霞台
		林 三郎	茨城
3	7:48	植松 進一	平川
		小坂 譲	相模原
		宮本 信行	富士宮
		生井 孝司	芳賀
4	7:57	佐久間 義雄	姉ヶ崎
		小原 久仁視	穂高
		指田 博	多摩
		市川 清	小川
5	8:06	原 繼雄	横浜
		相田 喜久夫	芳賀
		齋藤 眞澄	総武
		西田 豊明	富士小山
6	8:15	森 文徳	成田ヒルズ
		渡邊 憲治	富士宮
		小野 賢司	JGM セベパレステロス
		岩井 正一	習志野
7	8:24	玉垣 隆一	下田城
		杉山 利和	鎌ヶ谷
		片野 誠一	東京国際
		加瀬 健一郎	レインボーヒルズ
8	8:33	渡辺 誠	富士笠間
		斉藤 昇	源氏山
		長田 道洋	春日居
		滝沢 信夫	草津
9	8:42	大数加 祥平	浜野
		澤村 治道	日高
		鎌田 秀夫	鹿島の杜
		土屋 敏明	浦和

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
10	8:51	加藤 明	鎌ヶ谷
		入野 康昭	水戸
		内藤 松雄	日高
		中原 イオリ	函南
11	9:00	和田 光司	嵐山
		小澤 達	東京湾
		近藤 昭二	富士笠間
		山口 雅行	オリムピック
12	9:09	吉田 武夫	ツインレイクス
		延田 政弘	成田ハイツリー
		林 瑞祥	嵐山
		大和田 康夫	草津
13	9:18	根岸 修一	埼玉国際
		竹岡 和彦	那須
		金丸 保	ザ ナショナル・埼玉
		天田 智行	浜野
14	9:27	谷 重次	境川
		桧山 広道	芙蓉
		山下 勝紀	扶桑
		北原 弘	伊豆にらやま
15	9:36	松井 康夫	東名
		猪野 洋	龍ヶ崎
		山森 恵一	都留
		笠川 喜久男	鷹之台
16	9:45	竹迫 清人	ファイブエイト
		阿部 勉	米山水源
		田中 康文	青梅
		福井 寛隆	中山
17	9:54	木島 侑二	房総
		山本 広市	総武
		宇佐見 則男	高根
		上重 修	東千葉

組	時間	氏名	所属
18	7:30	西村 治	入間
		山口 裕郷	ファイブエイト
		杉本 薫	水戸グリーン
		山崎 敏夫	メイプルポイント
19	7:39	渡辺 和行	玉造
		宮本 清	高坂
		工藤 次郎	戸塚
		久松 政人	富士笠間
20	7:48	森 静生	ギヤツビイ
		竹村 昭雄	嵐山
		鈴木 久男	ザ ナショナル・千葉
		馬場 敬之輔	東京
21	7:57	石井 孝一	千葉夷隅
		大井 敏男	富士御殿場
		俵 聖徳	富士箱根
		山田 隆持	戸塚
22	8:06	徳永 一充	龍ヶ崎
		金原 正義	嵐山
		向井 輝巳	オリムピック
		清水 恵	上毛森林
23	8:15	竹内 正次	富士小山
		小川 透	岡部チサン
		小林 隆行	戸塚
		大輪 広明	水戸グリーン
24	8:24	荻島 富雄	武蔵野
		富田 文雄	茨城
		寺村 義美	スプリングフィルズ
		澁谷 重氏	新千葉
25	8:33	小松崎 尊久	常陽
		大久保 秀樹	埼玉国際
		遠藤 斌	南摩城
		中島 有二	成田東
26	8:42	伊藤 佐一	日高
		神戸 誠	太田双葉
		馬淵 博臣	麻生
		金井 修一	大相模

組	時間	氏名	所属
27	8:51	須長 順一	高山
		関口 茂	赤城国際
		杉崎 久實	フレンドシップ
		辻 四郎	ディアレイク
28	9:00	樺澤 俊和	鴻巣
		土屋 博義	我孫子
		白井 敏夫	総武
		村松 賢次	富士チサン
29	9:09	鶴岡 卓	富士箱根
		大日向 明	富士
		吉原 富雄	レインボーヒルズ
		小野里 篤雄	レーサム
30	9:18	松本 勝治	諏訪レイクヒル
		田葉 正信	龍ヶ崎
		斎藤 光男	東京湾
		石井 幹	千葉桜の里
31	9:27	高木 克巳	青梅
		松山 信彦	セゴビア
		元木 幸治	藤岡
		小久保 武夫	小川
32	9:36	大川 陽一郎	小田原・松田
		金子 秀人	東ノ宮
		深澤 一三	グレンオークス
		伊藤 正利	カナリヤガーデン
33	9:45	石井 基雄	平塚富士見
		山口 雅司	大利根
		芦澤 達雄	我孫子
		今井 喜平	相模原
34	9:54	伊藤 幸信	入間
		北島 正一	武蔵
		阿部 孝信	日光
		伊坂 弘道	立川国際

平成 27 年度 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技

開催日 : 10月13日(火)14日(水)

開催コース : 東京ゴルフ倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2打」とする。

ローカルルール

- アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
- 動かさない障害物(規則 24-2)
 - 排水溝
 - 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
- コースと不可分の部分
 - 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。
 - ラテラル・ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	352	378	493	133	529	407	359	187	410	3248
Par	4	4	5	3	5	4	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
404	353	168	523	333	502	419	148	401	3251	6499
4	4	3	5	4	5	4	3	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

(a)『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

(b)溝とパンチマークの規格

『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』(裁定 4-1/1)を適用する(付属規則 II 5c 注 2 ゴルフ規則 199 ページ参照、裁定 4-1/1 ゴルフ規則裁定集 76 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. 移動

『付属規則 I(C)8 移動』を適用する(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

10. 競技終了時点

競技委員長が成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外にもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱(24 球)を限度とする。

競技委員長 内藤正幸

平成 27 年度関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技(東京ゴルフ倶楽部)

出場選手 各位

1. 第 1 位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは 2 位タイとする。
2. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 10 月 2 日、7 日、9 日の 3 日間とし、1 人 2 日までとする(2 日間とも会員並み扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行くこと(各日 10:00～17:00 電話番号 042-953-9111)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、練習場は 6:00、食堂は 6:15 にオープンする。
5. 欠場する場合は、KGA 事務局(03-6278-0005)または、東京ゴルフ倶楽部(042-953-9111)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度 KGA 主催競技及び来年度本競技の出場を停止する。
6. 本競技の上位 39 名までの者に本年度日本ミッドシニアゴルフ選手権競技(11 月 9 日～10 日 広島カンツリー倶楽部・西条コース)への出場資格を付与する。通過者にタイが生じた場合は、最終ラウンドのスコアを比較し成績のよいプレーヤーを通過者とする。それでも決まらない場合はマッチング・スコアカード方式により決定する。それでもなお、決まらない場合は 18 番ホールよりのカウントバックとする。なお、18 番ホールよりのカウントバックでも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。欠場者が生じても次位の者は繰り上げない。また、シード選手が上位 39 名に入った場合でも次位の者は繰り上げない。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。
7. メタルスパイクの使用は禁止とする。
8. 打放し練習場およびアプローチ・バンカー練習場においては、備え付けの球を使用し、スタート前の練習は合計 1 人 1 箱(24 球)を限度とする。また、第 1 ラウンドホールアウト後は、最終組ホールアウト時刻の 30 分後まで使用することができるが、第 2 ラウンドホールアウト後の使用は禁止する。
なお、アプローチ・バンカー練習場は、使用した球を再び使用することは禁止する。
9. クラブハウス入場時は上着を着用すること。また別紙ドレスコードを厳守すること。
10. 携帯電話のコース内への持ち込みは禁止とする。また、ハウス内では、電話 BOX 内のみ使用可とする。
11. 口径 9 インチ以下のキャディーバッグを使用すること。
12. キャディーバッグは、倶楽部では原則預からないので各自持ち帰ること。
13. 精算は各日行なうこと。同じロッカーは使用できないので、ロッカーに荷物を置いて帰らないこと。
14. ゴルフ場利用税の非課税措置対象者(満 70 歳以上)は、指定練習日は、身分証明書を提出し、必要事項を記入すること。なお、競技日は、身分証明書の提出は必要ない。
15. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
16. ギャラリーは、来場時にフロントのギャラリー受付にて各日署名しリボンを付けること。
コース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺及び18番グリーン周辺のみとする。
クラブハウスには入れないので注意すること。但し、男性は1階マスター室前のトイレ、女性は2階テラスのトイレを利用することができる。また、ギャラリー受付時のみフロントに入ることができる。
服装は、別紙ドレスコードを厳守すること。
17. クラブバスは運行しない。

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。

新しいドレスコードについて

フェローシップ委員会

この度、東京ゴルフ倶楽部の品位と伝統を守るため、ドレスコードを改訂しましたので、この規定を遵守して頂くようお願いいたします。

また、ゲストを同伴される際や紹介される際には、ゲストの皆様にも事前に充分お伝え頂くようお願いいたします。

1、ご来場時・プレー終了後の服装について

ご来場の際、またはプレー終了後のクラブハウス内ではジャケットの着用を願います。なお、7月1日～9月30の間はこの限りではありません。

半ズボンスタイルでのご来場につきましてはご遠慮いただいております。必ず、ロッカールームでお着替え頂くようお願いいたします。

2、プレー時の服装について(イラストご参照)

1) シャツ

男子は原則として折り返しのある襟付のシャツまたは、タートルネック(折り返しのある)のシャツとし、Tシャツ、トレーナーに類似のもの、或いはハイネック、スタンドカラーはご遠慮願います。また、**男女**ともに半袖ポロシャツ着用時の長袖アンダーウェア等(含むハイテク素材)の着用はお断りします。なお、見えない形でのご着用は問題ありません。シャツの裾はズボンの中にお入れ下さい。

女子も折り返しのある襟付のものが望ましいですが、ハイネック、スタンドカラーも着用可とします。但し、ネックの高さの充分あるものとし、Tシャツと紛らわしいものはご遠慮下さい。

オーバーブラウス仕立てのシャツに限って、裾を外に出しての着用を止むなしとします。

2) セーター

男女とも、セーターを着用する際は、折り返しのある襟付のシャツまたは、タートルネック(折り返しのある)のシャツを併せ着用願います。

3) スラックス

男女問わず、Gパン、トレーナー類は着用できません。また、カーゴパンツ(太ももにポケットのあるもの等)及びカーゴパンツに類するカテゴリーについても着用できません。

男子が半ズボン、バミューダ・パンツ等を着用する際は、ハイソックスを併せ着用願います。

男女とも短すぎる半ズボンや**女子**の短すぎるスカートはご遠慮下さい。

3、女子の服装について

女子の7～8分丈のズボンの着用は可としますが、極端に細身のズボン、スカート着用時のスパッツ・レギンス類の着用はご遠慮ください。また、日焼け防止用のアームカバーはクラブハウス内では外してください。

4、冬の防寒ウェアについて

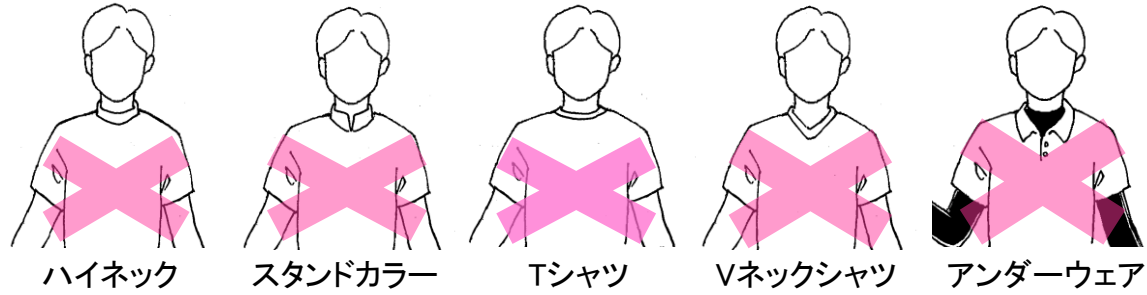
プレー中、防寒・風よけのために着用されるジャンパー、ウィンドブレーカー、ダウン素材・キルティングベスト等の着用はクラブハウスではご遠慮ください(なお、ロッカールーム内はこの限りではありません)。

2015年7月1日改訂

プレー時の服装について

シャツ

男子



ハイネック

スタンドカラー

Tシャツ

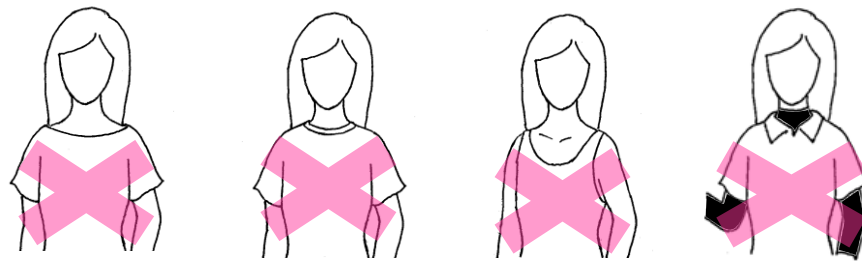
Vネックシャツ

アンダーウェア

※ネックライン《ハイネック(折り返しが出来ないもの)・スタンドカラー・Tシャツ・Vネック》
※シャツはズボンに入れること

※半袖シャツ着用時のアンダーウェア
(含むハイテク素材)

女子



ボートネック

Tシャツ

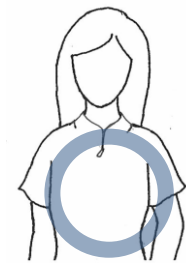
タンクトップ

アンダーウェア

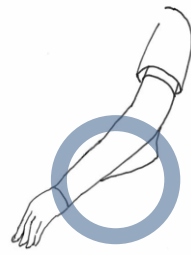
※ネックライン《ボート・Tシャツ・タンクトップ・キャミソール》

※半袖シャツ着用時のアンダーウェア
(含むハイテク素材)

【女子のみ許可する服装】

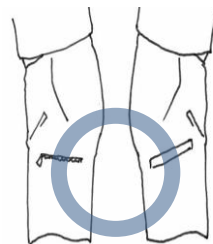


立襟のゴルフウェア



日焼け防止用アームカバー

※白に近い色で無地のもの。クラブハウス内は外すこと。



ズボン(アウトポケットでないもの)

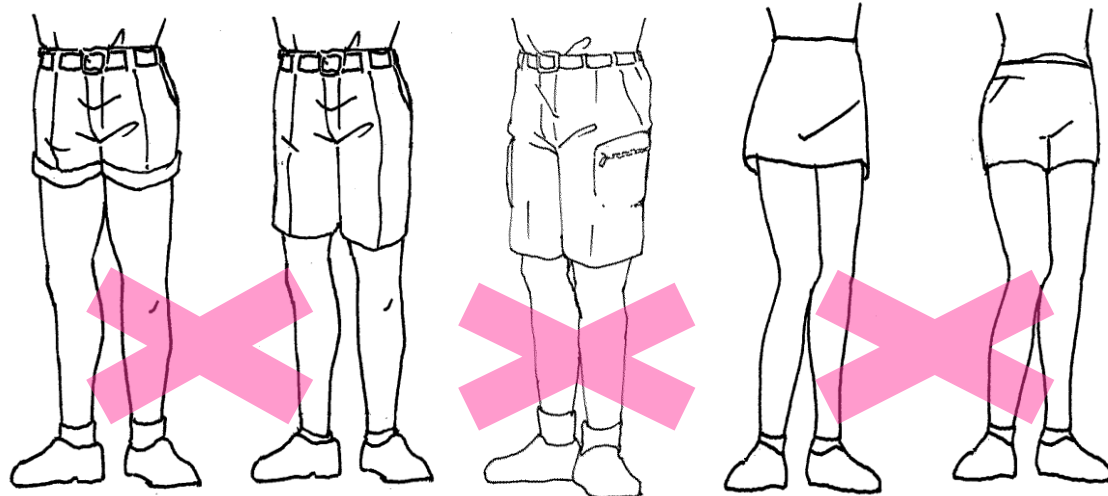
デザインとしてチャック等があるアウトポケットでないズボン

スラックス・スカート

男子

男女

女子



丈の短い半ズボン 半ズボンと短いソックス カーゴパンツ

ミニスカート

ホットパンツ

※ジーンズ・カーゴパンツ(男子はアウトポケット・インポケット並びにチャック等も不可)・スウェット・ジャージ